

選手村後利用基盤整備事業

1 概要

2026年に開催する第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会のメイン選手村である名古屋競馬場跡地(名古屋市港区)において、土地区画整理手法を用い、都市基盤整備を実施している。

- ・事業名：名古屋市泰明町土地区画整理事業
- ・施行者：愛知県、名古屋市
- ・事業期間：2021年度～2030年度（10カ年）
- ・施行面積：23.1ha（競馬場跡地 20.7ha＋周辺道路面積 2.4ha）

後利用事業区域	15.1ha
新場外馬券売場	2.9ha
公共用地（道路、公園）	5.1ha

2 2023～2025年度実施事業

(1) 基盤整備工事

・概要

アジア・アジアパラ競技大会メイン選手村として活用できるよう、造成、地区内道路の新設、外周道路の改良、電線共同溝などを実施。

・主な工種

整地土工、道路土工、舗装工、排水構造物工、電線共同溝工 等

・スケジュール

- 2022年 12月 …… 工事請負仮契約
- 2023年 2月 …… 工事に係る地元説明会
- 3月 …… 工事請負契約（2月市会議決後）

(2) 雨水貯留施設整備工事

・概要

土地区画整理後も、治水機能を確保するため、新たに雨水貯留施設を設置。（2022年度から2025年度に実施）

3 工事計画図



<現場状況写真>

